

日本の伝統美をグローバルな視点で表現するアーティスト／アートディレクター・川上シュン
NHK WORLD 「DESIGN TALKS plus」 出演！

「デザインとテクノロジー」の融合をテーマに、常にグローバルな視点で日本の伝統美の新たな表現を続けてきたアーティスト・川上シュンが、日本のデザインの現場を広く世界に発信し、これまで多くの著名デザイナーを紹介してきた、NHK WORLD 「DESIGN TALKS plus」に出演いたします。

川上の作品は、金沢の職人が製作する伝統的な箔を用い、日本人の美意識に基づいた構図が特徴的であり、番組内では、箔の作品を制作する様子や「余白」をテーマに独自の哲学について語っております。ぜひご期待ください。

日本国内では下記URLからご視聴いただけます。

「NHK WORLD」ホームページ(ページ右上の「NOW ON AIR」の画面)：

www3.nhk.or.jp/nhkworld/index.html

スマートフォン用アプリ：

www3.nhk.or.jp/nhkworld/app/info/index_en.html

放送日：2015年7月2日（木） 9:30～ / 15:30～ / 22:30～ / 27:30～*（計4回）*日本時間

** 再放送予定あり（放送日未定、更新情報は下記URLにてご確認ください）

番組URL：www.nhk.or.jp/nhkworld/english/tv/designtalksplus/





アーティスト／アートディレクター／デザイナー。

1977年、東京都江東区深川生まれ。artless Inc. 代表。「アートとデザイン」を横断的に考え、「日本独自の美的理念」へ回帰しながらも、2000年以降、急速にデジタル化した「デザインとテクノロジー」との融合により生まれる、新たな美の形成を追求している。

グラフィックアーティストとして活動する一方、アートディレクター（代表）を務める“artless Inc.”は、東京を拠点にしながらも、グローバルに活躍する「クリエイティブエージェンシー」。

アートとデザインを基軸に、ブランディング、デザインコンサルティング、企業及びブランドロゴ、広告キャンペーン、グラフィック、ウェブ、UI、モーショングラフィック、インタラクティブ・インスタレーション、デジタルサイネージ、そして、建築やインテリアに至るまで、多様な専門知識や経験を持つスペシャリストと共に、ジャンルやカテゴリーに縛られない活動を続けている。

2000年、“artless”として独立。「+81 magazine」等のグラフィックデザインを中心に活動をスタート。

2008年、世界中の30歳以下の優れたアートディレクター50名を選出する「NY ADC: Young Gun 6」を受賞、翌年の2009年は審査員も行い、同年、日仏交流150周年記念事業として経済産業省が主催するパリ・ルーブル宮のフランス国立装飾美術館「KANSEI」展に選出されアートブックを制作展示。

2010年にはフィンランドのテレビ局（ch4）の為に制作した映像作品が、「カンヌ国際広告祭」(Cannes Lions International Advertising Festival)で金賞を受賞。同年、ロンドンを拠点に“Yellow Pencil”の名で親しまれ、デザインと広告における獨創性を促し支援する「D&AD賞」も受賞。

2011年年始、新宿伊勢丹のショーウィンドウ／VMD（ビジュアルマーチャンダイジング）を担当。本館とメンズ館の計21面に及ぶウィンドウと、本館一階「The Stage」のアートディレクション及びグラフィックワークを制作。

2012年、デザイン界におけるオスカー賞を自称し、世界的に最も権威のあるデザイン賞の一つ。ドイツ・ハノーファーを拠点とするアワード「iF: International Forum Design Hannover (Germany)」を受賞。同年、CREATIVITY INTERNATIONAL AWARDS : 41st annualも受賞。

2013年、ONE SHOW DESIGN (NY) ゴールドペンシル／金賞、アジアを代表するデザインアワード「DFAA – Design For Asia Award 2013 (Hong Kong)」を受賞し、また、国内でも、東京TDC、グッドデザイン賞、SDA AWARDS 2013、DSA Award – Japan Design Space Association Award (GOLD PRIZE – 日本空間デザイン賞／優秀賞)を受賞。

2014年、H&M Kyotoのオープニングアーティストに選出されグラフィックアート作品を制作。

2015年、Web界のアカデミー賞と称されるThe Webby Awardを受賞。

国内外でのカンファレンス、エキシビション、フェスティバルにも多数招待され、ポンピドゥー・センター（パリ）、ルーブル宮内フランス国立装飾美術館、クアラルンプール国立美術館、ミラノサローネ、TENT LONDON、DMY（ベルリン）、BODW（香港）、シンガポールデザインフェスティバル、ソウルデザインフェスティバル（韓国）、上海デザインビエンナーレ等、グローバルな活躍が目覚ましい。

大胆に日本の要素を取り入れながらも、グローバルな距離感が保たれ、独特な美意識と、アートとデザイン領域を自在に行き交う活動は、自身の感性と時代の流れに従い、有機的な展開を見せている。

URL:

www.shunkawakami.jp

www.artless.co.jp

Mail:

info@artless.co.jp

川上シュン 代表作品

untitled / matsu



untitled / flower



ISETAN | show window

